

花巻市では、シティプロモーションの一環として、市の様々な魅力や情報を市の内外へ伝えることを目的に、情報発信サイト「まきまき花巻」を運営しています。

まきまき花巻の目的等を明確にすると共に、サイトを通じた情報発信にあたり、ライターの皆さんがスムーズに取材等を行うことができるよう、心得をまとめました。

1 公式ページ情報

名称：まきまき花巻

URL：<https://makimaki-hanamaki.com>

2 運営（編集部）

花巻市地域振興部定住推進課、株式会社ココロマチ（受託事業者）

3 記事の投稿者

花巻市在住者に限らず、「花巻が好き」「花巻の魅力を発信したい」という思いがあればどなたでもライター登録をすることができます。（以下、市民ライターと呼びます）

登録用 URL：<https://makimaki-hanamaki.com/contact>

※希望者へは市民ライターの身分を証明するメディアカード（名刺）を配布しています。

4 発信内容の目的

市民ライターが見たまたは感じた花巻の魅力等を自由に発信することが目的です。

ただし、下記事項に該当する場合は、編集部の判断で公開を取りやめますので、あらかじめご了承ください。

- ・公序良俗に反する内容の記事
- ・記事に取り扱う対象や関係する人、記事を読む人に不快感を与えかねない記事
- ・個人の思想や宗教的、政治的な内容に関する記事

5 発信する情報

- ・市内のひとや自然などの魅力
- ・市内のイベント等に関する情報
- ・市内の産業や店舗などの情報
- ・その他、市の魅力や取組みを伝える情報

6 基本的な運用方針

市民ライターが執筆した記事を編集部が確認、必要があれば修正を依頼したうえで、サイト上に公開します。

記事を執筆する際に、地域の人へ取材を行ったり、写真を撮影したりすることがあります。下記のとおり、記事作成の際に気を付けておきたいポイントについてまとめたので、ぜひ参考にしてください。

～取材編～

①事前に取材の申し込みをしましょう

取材したい対象者や施設の管理人、イベントの主催者等へ取材の申し込みをしましょう。電話、メール等連絡方法は問いませんが、事前にまきまき花巻のサイトのこと、取材の目的をお伝えしてから取材に行くことをおすすめします。

自分が市民ライターであることを伝えるために、適宜メディアカードを活用してください。

②聞きたいことを事前に用意しておきましょう

相手は取材のために時間を作ってくれていることを忘れず、スムーズに取材ができるよう心がけましょう。メール等で事前に質問事項を送信しておくという方法もあります。

③記事の内容を確認してもらいましょう

相手から聞き取った内容をまとめた場合、その内容に間違いがないか取材先へ確認してもらいましょう。

～写真撮影編～

①撮影前に必ず許可を取りましょう

個人であればその対象者へ、施設等であれば管理者へ目的を説明し撮影及び公開の許可を得ましょう。施設の横に設置してある看板等も同様、管理者への確認が必要です。

また、大人数が集まるイベント等で撮影する際、一人ひとりへ撮影許可を取ることが困難な場合があります。その場合は、後ろ姿や足元のみを写すようにするなど、個人が特定されないように配慮しましょう。

②著作物の画像を使う場合にも許可が必要です

美術作品だけでなく、イラストや本（表紙や挿絵等も含む）、動画や写真等、作者が

自分の考えや気持ちを作品として表現したもの全てに著作権が発生します。著作権が発生するものを記事で使用したい場合、必ず使用許可が必要です。

例えば、記事の中で写真付きで本の紹介をしたい場合、出版社へ使用目的を説明し許可を得る必要があります。

～執筆編～

①読みやすい文章を心がけましょう

発信する情報が読み手に伝わりやすいような文章になっているか、意識して書くといいでしょう。

記事を書き終わった後に誤字脱字はないか、表現の仕方に問題はないか等を確認、推敲しましょう。

②引用した箇所は明確にしましょう

文学作品や論文等を一部引用して記事に使いたい場合は、出典元を示したうえで、引用した部分をカギ括弧で括るなど、引用した部分と自分が執筆した部分がはっきり区別できるように書きましょう。

7 おわりに

みなさんの記事が多くの人を「まき」込み、花巻とつながる人がもっと増えていくこと。つながる人が増えることで、また新たな魅力が生まれることを願ってこれからもまきまき花巻を運営してまいります。

今後ともみなさんの感性あふれる記事で花巻の魅力を発信していただけますと幸いです。